

8 施設栽培地帯におけるイエバエ発生抑制対策

(1) 耕種的抑制法

- ア 発酵肥料などへの転換
発酵された有機質肥料など、ハエの発生しにくい肥料を使用する。
- イ 施肥後の中耕及び覆土
肥料を使用した後は土と混和するか2 cm以上の覆土をする。
- ウ 施肥後の被覆資材の利用
施肥した後に施肥面を被覆資材で覆い、ハエの侵入を防ぐ。
- エ 作物残渣の処分
残渣は直ちに焼却、埋土等により処分する。
- オ 堆肥管理の徹底
残渣より作った堆肥、購入堆肥等はシート等で被覆する。

(2) 物理的抑制法

- ア 施設の出入口、側窓の網張り
ハエ発生個体の逃亡及び侵入防止を目的として、3 mm目合いの防虫網を使用する。
- イ 誘殺トラップの使用
誘引物質として三温糖を用い、トラップで誘殺する。
- ウ ハエ取り紙の利用
黄色や白色のハエ取り紙を利用してハエを誘殺する。